

# まちの話題



## 株式会社 龍宮のインターン生 アマダさんが表敬訪問

6月28日、株式会社龍宮にインターンで来られているフランス出身のアマンダ・デ・ジヨンヘ（Amanda de Jonghe）さん（写真中央）が市長を表敬訪問されました。

うきは市に滞在する6月から7月までのインターン期間中は、同社の製品や製造工程等を学びながら、マーケティング分析を担い、フランスの企業等に対しても情報発信やセールスを行うなど、販路拡大に取り組みます。

アマダさんは「うきは市の水質の高さや自然、歴史、文化にとっても感銘を受け、滞在中に多くのものに触れ、しっかりと学びたい」と話されました。



## 防災力向上の実現に向けて 防災協定を締結しました

6月21日、コンテナ型ホテル事業等を手がける株式会社デベロップと、九州電力送配電株式会社と防災協定を締結しました。

この防災協定により、災害などの有事の際にコンテナ型ホテルを避難所等として利用することが可能になります。締結を受け、市長は「うきは市は水害が多いため、今回の災害協定を大変心強く思っている。非常時には三者で連携を図りながら、対応していきたい」と話しました。



## ライオンズクラブより能登半島地震 の募金を寄託されました

6月9日、浮羽ライオンズクラブは、同クラブが毎年開催している音楽祭で交流のある、浮羽中学校、吉井中学校、田主丸中学校、浮羽工業高校、浮羽実直館高校の生徒計35人と、耳納の里、道の駅うきはで、能登半島地震の被災者を支援する募金活動を行い、6月12日、うきは市へ寄託するため、市長を訪問しました。義援金はうきは市から日本赤十字社を通じて石川県に届けられました。



## 青少年の健全育成や市民の 福祉向上への尽力が表彰されました

白壁レディース21は「未来を生きる子どもたちが喜んで住める町づくりに寄与すること」を目的に平成5年に設立され、子育て講座をはじめ、歴史資源である「五庄屋」の紙芝居公演の実施、健康増進を目的としたダンスの考案など、30年にわたる活動が「うきは市の青少年健全育成や市民の福祉向上に大いに寄与している」として、福岡県青少年育成県民会議から表彰されました。

今後も益々のご活躍が期待されます。